

八森いさりび温泉ハタハタ館における
新型コロナウイルス対応マニュアル

2020年6月

1 本マニュアルについて

本マニュアルは、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会、日本旅館協会及び全日本シティホテル連盟から出された「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」を基に、当館の規模や業態等を勘案して作成したものである。

なお、本マニュアルは、最新の新型コロナウイルスの予防に係る専門家の知見、宿泊客の要望等を踏まえて、必要な見直しを行っていく。

2 具体的な感染予防対策

(1) 留意すべき基本原則

- ・従業員と宿泊客同士の接触をできるだけ避け、対人距離を確保する。
- ・感染防止のため、チェックイン・アウト時に密にならないように対応する。
- ・ロビー、大浴場、食事処、レストラン等、多くの宿泊客・入館者が同時に利用する場所での感染防止に努める。
- ・入口及び施設内各所に消毒設備を設置する。
- ・従業員のマスク着用の徹底と宿泊者・入館者へのマスク着用の周知を図る。
- ・施設及び客室の換気を定期的に行う。
- ・施設内を定期的に消毒する。
- ・宿泊客への定期的な手洗い・消毒の要請を行う。
- ・従業員の体温測定、健康チェックを毎日行う。

(2) 各エリアごとの留意点

① 入館時（ロビー等）

- ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛、倦怠感などの症状がある人は申し出るように呼びかける。宿泊客から申し出があった場合は、同意を得た上で、速やかに「**あきた帰国者・接触者相談センター（018-866-7050）（018-895-9176）又は能代保健所（0185-52-4333）**」へ連絡し、その指示に従う。なお、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、宿泊客等の名簿を適正に管理する。
- ・入口に手指の消毒設備（アルコール等）を設置する。
- ・入館の際に手指の消毒を依頼する。

- ② 送迎時
 - ・送迎用バス・ワゴン車の運転席と後部座席の間に仕切りを設置する。
- ③ チェックイン
 - ・フロントデスクにアクリル板を設置する。
 - ・フロントデスク、筆記具等の頻繁な清拭消毒を行う。
 - ・従業員の客室までの案内を休止し、館内インフォメーションカード等を配布する。
 - ・返却されたルームキー・下駄箱キーの消毒を徹底する。
- ④ エレベーター
 - ・エレベーター内や押しボタンの頻繁な清拭消毒を行う。
- ⑤ 客室
 - ・ドアノブの清拭消毒を徹底する。
 - ・客室内の設備・備品の清拭消毒を徹底する。
 - ・客室清掃時に換気を行うとともに、宿泊客に対して換気の要請を行う。
 - ・従業員と宿泊客との接触を極力避けるため、布団は事前に敷いておく。
- ⑥ 大浴場
 - ・入場制限を行う。(男女とも浴室内に30人を超えないように調整する。)
 - ・更衣室内の設備・備品の清拭消毒を徹底する。
 - ・浴室内備品の清拭消毒を徹底する。
 - ・浴室内の換気強化を行う。
 - ・浴室、浴槽、サウナ、岩盤浴における対人距離の確保と会話を控えることを要請する。
 - ・サウナのタオル地マットを廃止し、個人用尻敷きマットに変更する。
 - ・ドライヤーの清拭消毒を徹底する。
 - ・血圧計は廃止する。
 - ・休憩スペースの換気を徹底する。
 - ・マッサージ器、体重計等の定期的な清拭消毒を徹底する。
- ⑦ 食事関係
 - 1) 宴会場
 - ・席の間隔をあける。(円卓の場合1卓7名まで)
 - ・従業員のマスク着用を徹底する。
 - ・宴会参加者に食事開始までのマスク着用を要請する。
 - ・発熱、咳、かぜ症状のある人は入場制限を要請する。
 - ・入場時、手指消毒の徹底を要請する。
 - ・宴会場の換気強化を行う。

- ・お酌や盃の回し飲みは控えるよう要請する。
- ・従業員と宴会参加者の接触を極力減らす。
- ・鍋料理や刺身盛り等は一人鍋、一人盛りに極力変更する。

2) 食事処

- ・食事開始までマスク着用を要請する。
- ・従業員のマスク着用を徹底する。
- ・発熱、咳、かぜ症状のある人は入場制限を要請する。
- ・入場時、手指消毒の徹底を要請する。
- ・宴会場の換気強化を行う。
- ・テーブルの間隔を広げる。
- ・お酌や盃の回し飲みは控えるよう要請する。
- ・従業員と宿泊客の接触を極力減らす。
- ・鍋料理や刺身盛り等は一人鍋、一人盛りに極力変更する

3) レストラン

- ・券売機ボタンの清拭消毒を徹底する。
- ・入場時、手指消毒の徹底を要請する。
- ・会場の換気を強化する。
- ・テーブルの間隔を広げる。
- ・従業員のマスク着用を徹底する。
- ・発熱、咳、かぜ症状のある人は入場制限を要請する。
- ・食事開始までマスク着用を要請する。
- ・下膳担当者は、手指消毒をしてから清潔な食器の補充を行う。

⑧ チェックアウト

- ・フロントスタッフの手指消毒、返却後のキーの消毒を徹底する。

⑨ 清掃作業

- ・従業員の客室の清掃は、マスク・使い捨て手袋を着用し、使用後のリネン類は、回収後に人が触れないように密閉保管する。

(3) 宿泊客の感染疑いの際の対応

- ・万一、発熱や呼吸困難、倦怠感など、感染の疑われる宿泊客がいる場合、客室内で待機し、マスク着用で外に出ないようにお願いします。(同行者も同様)
- ・その宿泊客と対応するスタッフを限定する。対応時はマスクを着用する。
- ・「あきた帰国者・接触者相談センター (018-866-7050) (018-895-9176)

又は能代保健所（0185-52-4333）へ連絡し、その指示に従う。

- ・ 宿泊者名簿を確認し、保健所への提出に備える。
- ・ 館内の他の宿泊客への情報提供は、保健所の指示に従う。